

「地域の賑わいと活力の向上」に重点

平成30年度 当初予算総額で291億9,630万円を計上

問 企画財政課 ☎53-1113

平成30年度の当初予算規模は、一般会計150億7,800万円（前年度比5.8%減）、特別会計115億7,390千円（7.0%減）、企業会計25億4,110千円（9.1%増）、財産区会計330万円（増減なし）、全体では291億9,630万円（5.2%減）となりました。

「水と緑と人がきらめく 輪でつながるまち 海津」を将来像とする「海津市第2次総合計画」がスタートし、移住・定住を促進し、人口減少に歯止めをかけるため、「地域の賑わいと活力の向上」、「子育て環境の整備」、「安心・安全な生活環境の整備」の3つの重点施策を掲げて施策を進めます。

雇用の拡大、子育て環境の充実により、若年世代の就業や結婚・出産を契機とする市外への転出の抑制と、まちの賑わいを創出することで、市民が将来にわたって住み続けたいと思えるよう、人口減少問題に取り組みます。

平成30年度は、増大した予算に歯止めをかけ、真に必要な事業であるか見直しを行い、さらなる行政コストの縮減、公共施設の廃止・再編に取り組んでまいります。

厳しい経済情勢が続く中、行政運営事務事業の見直しをこれまで以上に進め、限られた財源を重点的かつ効率的に配分、執行し、元気な海津市、持続できる海津市、開かれた海津市を目指し、市政運営に取り組んでまいります。

平成30年度 会計別当初予算

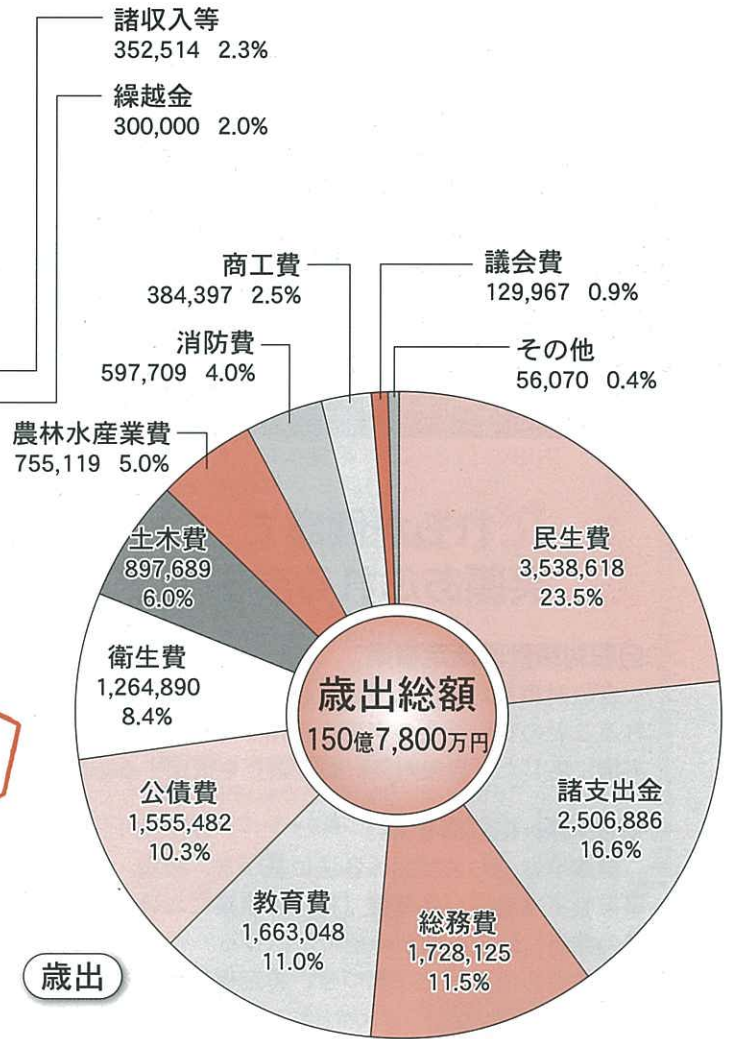
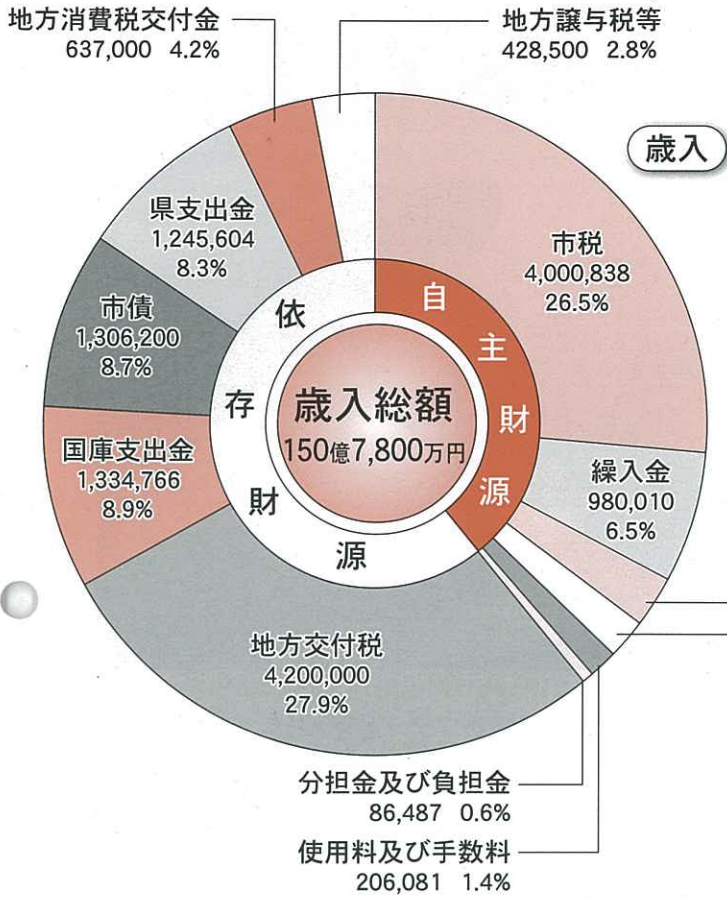
(単位：千円)

会 計 名	予 算 額	前年度比較(増減額)
一 般 会 計	15,078,000	△931,000
特 別 会 計	11,573,900	△874,600
クレール平田運営特別会計	111,600	4,600
月見の里南濃運営特別会計	114,500	△3,500
介護老人保健施設在宅介護支援センター特別会計	50,100	1,400
国民健康保険特別会計	4,670,000	△825,000
介護保険特別会計	3,423,500	94,000
後期高齢者医療特別会計	738,600	12,300
下水道事業特別会計	2,465,600	△158,400
企 業 会 計	2,541,100	212,400
水道事業会計	1,543,100	129,300
介護老人福祉施設事業特別会計	383,000	104,600
介護老人福祉施設事業デイサービスセンター特別会計	0	△37,700
介護老人保健施設事業特別会計	615,000	16,200
駒野奥条入会財産区会計	1,800	0
羽沢財産区会計	1,500	0
合 計	29,196,300	△1,593,200

平成30年度 一般会計当初予算

(単位：千円)

※構成比は、表示単位未満四捨五入の関係で、合計しても100.0%になりません。



総額 428,608円



市民1人あたりの予算の使いみち (一般会計)

議会費 議会活動に 3,694円	総務費 行政運営に 49,124円	民生費 福祉・医療の充実に 100,589円	衛生費 きれいな生活環境に 35,956円	農林水産業費 農林業や水産業の振興に 21,465円	商工費 商工観光業の振興に 10,927円
土木費 道路や橋、計画的なまちづくりに 25,518円	消防費 消防活動に 16,991円	教育費 学校・生涯学習・スポーツの振興に 47,274円	公債費 まちづくりのための借入金返済に 44,216円	諸支出金 特別会計への繰り出しなどに 71,261円	その他 労働費・予備費など 1,593円

※平成30年1月1日現在 市の人口35,179人

平成30年度当初予算 主な事業と内容

さらに元気な海津市へ!



◎…新規事業 ●…拡大事業 ■…継続事業

1 だれもが健康で 笑顔あふれるまちづくり

◎自殺対策計画策定事業 (4,139千円)

自殺対策基本法に基づき、誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指すために、地域の実情に応じた「自殺対策行動計画」を策定する。

◎健康教育・相談等事業 (1,738千円)

健康増進法および関係各法に基づき、教室・相談事業の実施および各種健(検)診事業における、心身の健康に関する個別の相談に応じる。

高齢者医療確保法に基づき、特定保健指導を実施する。

生活習慣病予防教室を実施し、市民が自ら健康で活力ある生活が送れるように支援・指導していく。

マルチ周波数体組成計を購入し、出前講座、体組成測定・お食事相談、健康教室などで活用する。測定者が身体構造を理解し自身の現状確認することで、健康管理への意識向上および食事支援に繋げる。



◎公立子育て支援センター運営事業 (4,375千円)

高須小学校南舎において、子育て支援拠点事業を実施し、「子育て支援センターかいづ」と名称を改める。

◎子育て支援センター解体事業 (16,071千円)

閉園した辛亥子育て支援センターを解体し、更地に整備する。

■ゆとりの森管理費 (107,273千円)

高齢者が生きがいを持ち、健康で明るい生活を営むための活動拠点として、ゆとりの森の維持管理を行う。また、ゆとりの森全館の空調設備更新事業を実施する。

2 安全で快適な 住み良いまちづくり

●養老鉄道駅環境整備事業 (8,165千円)

養老鉄道石津駅前にバス停を設置する。また、駒野駅前整備に伴う調査設計業務を委託する。

■防災行政無線管理運営費 (15,154千円)

市内全域に適確な災害情報を伝達し、市民の安全と安心を守るため、機器の保守等を実施する。

J-ALERT新型受信器を導入する。

■消防水利整備事業 (11,506千円)

貯水槽、フェンスの修繕を行う。U形カルバード防火水槽（1基）などを整備する。

■非常備消防車両資器材等管理事業 (6,600千円)

小型動力ポンプ付積載車の更新を行う。

◎災害廃棄物対応マニュアル策定事業 (1,556千円)

災害発生後の早期復旧・復興を果たすよう、災害が発生した時の廃棄物の迅速かつ適正な処理に資するため、対応マニュアルを策定する。

3 個性と創造性を培う こころ豊かなまちづくり

◎海津市小中学校適正規模等に関する検討委員会 (258千円)

小中学校の規模および配置の適正化に関する基本的な考え方と、適正化に向けた方策について協議を行う。

◎旧南濃学校給食センター解体工事 (70,881千円)

旧南濃学校給食センターを解体する。

●英語活動インストラクター派遣事業 (5,700千円)

新学習指導要領への移行に伴い小学校外国語活動の授業時数が増加（小学3・4年生で15時間/年の新設、小学5・6年生で35時間/年から50時間/年への増加）することにあわせ、小学校外国語活動の時間のより一層の充実と効果的な授業推進のため、英語活動インストラクターの配置の充実を図る。

◎英語検定料補助事業 (380千円)

生徒の英語力および学習意欲の向上を図ることを目的に、公益財団法人日本英語検定協会が実施する、実用英語技能検定を受験する生徒に検定料を補助する。

■芸術文化振興事業 (4,879千円)

豊かな芸術文化に接する機会を提供する。

- ・杉並児童合唱団とかいづっち合唱団合同発表会の開催
- ・文化展の開催
- ・市民創作劇
(脚本・音楽作成)



4 自然と調和のとれた 賑わいと活力のある まちづくり

●企業誘致事業 (181,808千円)

工場立地の適地を検討し、企業進出を希望する事業者に対して積極的な紹介を行う。

また、岐阜県土地開発公社による駒野工業団地造成工事の着手に合わせ、アクセス用道路の整備など、付帯工事を実施する。

■観光資源発掘事業 (37,215千円)

地方創生事業の一環として、既存の観光資源をブラッシュアップし、また新たな観光資源の発掘を行い、地理的・歴史的なストーリー性のある滞在型観光周遊ルートの確立を図り、当市の魅力の情報発信に向け、多方面から取り組む。

また、チューリップ祭30周年を記念し、地方創生事業の趣旨に合致したイベント内容として開催、新たな市への誘客を図る。

●月見の森維持管理費 (53,242千円)

月見の森の安全性を保つべく月見台の改修や遊歩道の手すり・踏み板取替等維持管理を行う。また、「日本百名月」の認定を契機に、イベント事業（観月会など）により、一層のPR・集客を図る。



5 協働による 自主的・自立的な まちづくり

■斎苑管理運営費 (107,657千円)

斎苑施設の維持管理・運営を行う。
南濃斎苑を解体する。